

萩市役所前は、明治維新の舞台となった歴史的街並みと公共施設が立地する萩市のメインストリートであるにもかかわらず、2車線であったため交通渋滞が発生するとともに、歩道が狭隘でした。このため、国土交通省において4車線の道路に拡幅することとなりましたが、当初の計画では市役所前のさくら11本が伐採されるようになっていました。

しかし、さくらを残して欲しいとの市民の声により、当初の計画を変更して、さくらを残した広い中央分離帯を萩市が整備されることになりました。

市内の高校の同窓生より寄付された15本のさくらを従来のさくらと調和させて植樹し、下水道工事で発生した笠山石を景石としてリサイクル利用され、庭園風に整備されています。



観光都市「萩」のメインストリートの中央分離帯である



所在地

山口県萩市江向

現地への交通

・JR山陰本線東萩駅からバスで約10分

近隣の観光地・施設など

萩城跡、松蔭神社等

関連するイベント・行事・祭りなど

特になし